第46回コンクリート工学講演会 | A. 材料・施工 | 3Dプリンティング

3Dプリンティング2

座長:木ノ村幸士(土木),田中章夫(建築)
2024年6月26日(水) 13:00 ～ 15:00 第1会場 (小展示室A)

[1343]積層条件が3Dプリントされたモルタル積層体の層間付着強度および耐久性に及ぼす影響

李晨[1], 寺西浩司[1], [1], 梶田秀幸[2] (1.名城大学 2.前田建設工業)

キーワード：3D プリンター、層間付着強度、吸水試験、中性化、積層幅、積層高さ

本研究では，積層幅および 1 層当たりの積層高さを変化させて実機 3D プリンターでモルタル積層試験体を作製し，これらの変化要因が層間の付着強度，吸水特性および中性化深さに及ぼす影響を検討した。その結果，（1）層間付着強度は，積層幅が小さいと高くなり，積層幅がノズル内径より小さい場合に，一体打ちの場合の引張強度と同等以上となる，（2）水分は層間から浸透し，そこからさらに内部に広がっていく，（3）中性化は層間を含む表層全体に均一に進行し，中性化深さは，積層幅が大きいほど大きくなる，などの知見を得た。

©公益社団法人 日本コンクリート工学会